

## はじめに

現在、兵庫県には12万7千人の外国人県民が暮らしています。兵庫県国際交流協会は1990年の設立後まもなく、外国人県民を対象とした日本語講座を開設しました。それ以降、その時代のニーズに合わせてクラス編成やカリキュラムを見直しながら、これまで講座を続けています。2015年には「『生活者としての外国人』に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案」を参考に、『できる?できた!!くらしのにほんご』という教材を作成、公開しました。これは、言語行動達成型の教材で、生活場面に密着したコミュニケーション活動ができるようになることを目指して作成したものです。

当協会では、この教材を使用した暮らしのための日本語講座を開講してきました。少し日本語を勉強したことがあるけれど生活の中で使えないという人が学ぶ場を目指してきましたが、日本語を初めて学習する人やその支援をする人からのニーズにこたえ、2020年から2023年にかけて、『できる?できた!!くらしのにほんご入門版』を開発することになりました。入門版は、ひらがなやカタカナがまだ読めない人や、日本語を初めて学習する人、日本語学習を始めて間もない人が、学習支援者と一緒に生活のための日本語を学ぶ教材です。これまでの講座での経験や、「日本語教育の参照枠」の考え方を活用して作成し、A1レベルを目標とした活動を中心に構成しています。

この教材の大きな目標は、兵庫県の外国人県民が安心して、安全に暮らせるようになることです。そのために、10の場面で必要な日本語を学習し自身の生活上の課題を達成できるようになること、さまざまな生活情報を知ったり自分で調べられるようになったりすること、自律的に学習を継続できるようチェックシートを使って自分の学習をモニタリングできるようになることを目指しています。また、学習者が自身の経験や考え、日々の習慣などを伝えながら、教室の仲間や身近な人と交流を深めていけるよう、対話が生まれる仕掛けも設けました。どうぞ、その地域に合わせて、またその学習者に合わせてアレンジしながらお使いください。この教材から、さまざまなおしゃべりや、使う人それぞれの個性あふれる活動が広がっていくことを願っています。

教材作成にあたり、多くの方に貴重なご助言、ご教示をいただきました。講座をご担当くださった講師のみなさん、講座に参加してくださった学習者や支援者のみなさん、ご助言くださった各分野の専門家のみなさんなど、ご協力くださったすべての皆様に感謝申し上げます。

2024年3月

公益財団法人 兵庫県国際交流協会 多文化共生課



# できる? できた!! くらしの にほんご にゅうもんぱん



सकछौ? सकै!! दैनिक जिबनमा प्रयोग हुने जापानी  
प्रारम्भिक संस्करण

この本で <sup>ほん</sup>勉強する <sup>べんきょう</sup>外国人 <sup>がいこくじんけんみん</sup>県民のみなさんへ  
いっしょに <sup>べんきょう</sup>勉強する <sup>しえんしゃ</sup>支援者のみなさんへ

この本は <sup>ほん</sup>日本語の <sup>にほんご</sup>勉強が <sup>べんきょう</sup>ひつような <sup>せいかつしゃ</sup>生活者のための <sup>きょうかしよ</sup>教科書です。はじめて  
日本語を <sup>にほんご</sup>勉強する <sup>べんきょう</sup>人のために <sup>ひと</sup>この本を <sup>ほん</sup>つくりました。ひらがなや <sup>ほん</sup>カタカナが <sup>よ</sup>まだ  
読めない <sup>よ</sup>人も <sup>ひと</sup>この本を <sup>ほん</sup>つかう <sup>ちか</sup>ことができます。だれか <sup>ちか</sup>近くの <sup>ひと</sup>てつだってくれる <sup>ひと</sup>人と  
いっしょに <sup>ま</sup>じぶんの <sup>ま</sup>ことや <sup>ま</sup>じぶんの <sup>ま</sup>町の <sup>ま</sup>ことを <sup>ま</sup>話しながら <sup>ま</sup>勉強 <sup>ま</sup>してください。

この本では <sup>ほん</sup>生活に <sup>せいかつ</sup>ひつような <sup>ばめん</sup>10の <sup>にほんご</sup>場面の <sup>べんきょう</sup>日本語を <sup>せいかつ</sup>勉強 <sup>せいかつ</sup>します。生活に <sup>せいかつ</sup>ひつよう  
な <sup>にほんご</sup>日本語を <sup>つか</sup>使って、日本で <sup>にほん</sup>安心して、<sup>あんしん</sup>安全に <sup>あんぜん</sup>暮らせる <sup>く</sup>ようになる <sup>く</sup>ことが <sup>く</sup>目標 <sup>もくひょう</sup>です。  
1課 <sup>か</sup>から <sup>か</sup>はじめる <sup>か</sup>と <sup>か</sup>学習 <sup>がくしゅう</sup>しやすい <sup>か</sup>ですが、<sup>か</sup>勉強 <sup>べんきょう</sup>したい <sup>か</sup>課 <sup>か</sup>や <sup>か</sup>あなた <sup>か</sup>に <sup>か</sup>ひつよう  
な <sup>か</sup>課 <sup>べんきょう</sup>を <sup>か</sup>さきに <sup>か</sup>勉強 <sup>べんきょう</sup>しても <sup>か</sup>いい <sup>か</sup>です。

यस पुस्तक बाट अध्ययन गर्ने प्रिफेक्चरल विदेशी बासिन्दा हरूलाई  
सँगै अध्ययन गर्न सहयोग गर्ने सबै सहयोगी हरूलाई

यो किताब जापानी भाषा सिक्न आवश्यक पर्ने जिबनयापनकर्ता हरु को लागि पाठ्यपुस्तक हो।  
यो किताब जापानी भाषा पहिलोपटक सिक्न खोज्ने व्यक्तिहरूका लागि तयार गरिएको हो।  
हिरागाना र काटाकाना अझै पढ्न नसक्ने व्यक्तिहरूले पनि यो किताब प्रयोग गर्न सकछन्।  
आफ्नो वरपरको सहयोग गर्ने व्यक्तिसँगै बसेर, आफू र आफ्नो शहरको बारेमा कुरा गर्दै अध्ययन  
गर्नुहोस्।  
यो किताबमा जीवनयापनका लागि आवश्यक 10 वटा परिस्थितिमा प्रयोग हुने जापानी भाषा  
अध्ययन गरिन्छ। जीवनयापनमा आवश्यक जापानी भाषा प्रयोग गरेर, जापानमा सुरक्षित र  
निश्चिन्त भएर बस्न सक्ने बन्नु नै लक्ष्य हो। पहिलो पाठ बाट सुरु गर्दा सजिलै अध्ययन गर्न सकिन्छ,  
तर तपाईंले पढ्न चाहेको पाठ वा तपाईंलाई आवश्यक पर्ने पाठ पहिले पढे पनि हुन्छ।

## मकुषु वलषडवसुतु

---

1. <sup>हुतु</sup>तु शुरुतुतु  
तुतुसहसु सङुतु तुतुतुतुतु तुतुतु
2. तुतुतुतुतुतु  
तुतुतुतुतु तुतुतु तुतुतु
3. <sup>तुतुशुतु</sup>तुतुतुतु तुतुतु  
तुतु तुतुतुतु
4. <sup>तुतुतु</sup>तुतुतुतुतु <sup>तुतुतु</sup>तुतुतुतुतु तुतुतुतुतु  
तुतुतु तुतु तुतुतुतुतु तुतुतुतुतु
5. <sup>तुतुतुतु</sup>तुतुतुतुतुतु <sup>तुतुतुतुतु</sup>तुतुतुतुतुतु  
तुतुतुतु तुतुतुतुतु तुतुतुतुतुतु तुतुतु
6. तुतुतुतुतुतु तुतुतुतुतुतु  
तुतुतुतु तुतुतुतुतु तुतुतुतुतु...
7. <sup>तुतुतुतु</sup>तुतुतुतुतु तुतुतुतुतु  
तुतुतुतुतु तुतुतुतुतु तुतुतुतु
8. <sup>तुतुतुतु</sup>तुतुतुतुतु तुतुतुतुतु  
तुतुतुतुतु तुतुतुतुतुतुतु तुतुतु
9. तुतुतुतुतु तुतुतुतु  
तुतुतुतु तुतुतुतु
10. <sup>तुतुतुतु</sup>तुतुतुतुतुतु तुतुतुतुतुतु  
तुतुतुतुतु तुतुतुतुतु तुतुतुतुतुतु

- 
- तुतुतु तुतुतुतु तुतुतुतु तुतुतु तुतुतुतु तुतुतुतुतुतु
  - तुतुतुतुतुतुतुतुतुतुतुतुतुतु तुतुतुतुतुतुतुतु तुतुतु तुतुतुतुतुतुतुतुतुतुतु

ほん  
この本の つかいかた  
यो किताब प्रयोग गर्ने तरिका

\* 0101 0.0000 00000

か  
4課  
てがみ にもつ  
手紙や 荷物をおくる  
चिठी वा पार्सल पठाउने



もくひょう  
目標  
目標

1. 手紙をおくります  
चिठी वा पार्सल पठाउने
2. 窓口で 荷物の郵送をおねがいします  
काउन्टरमा राखेर पार्सल पठाइदिएर भनेर अनुरोध गर्ने
3. 送り状をじゅんびします  
इलाकी प्रती सफार गर्ने
4. 荷物をうけとります  
पार्सल/सफारत प्राप्त गर्ने

HIA

この課のトピック  
यो पाठको विषयवस्तु

もくひょう  
目標  
この課で できるようになることです。  
にほんご  
日本語で できますか。  
べんきょう かくにん  
勉強のまえに 確認しましょう。

लक्ष्य

यो पाठबाट तपाईंले गर्न सक्ने हुने कुरा हो।  
जापानी भाषामा गर्न सक्नुहुन्छ? पढ्न सुरु  
गर्नु अघि पुष्टि गरौं / जाँच गरौं।

- 0. べんきょうの まえに  
ウォーミングアップ! 勉強するまえに この課のテーマについて はなしましょう。
- 0. पढाइको अघि  
वार्म-अप अभ्यास! पढ्न सुरु गर्नु अघि यो पाठको विषयवस्तुका बारेमा कुरा गरौं।

\* 0101 0.0000 00000

0. べんきょうの まえに  
पढाइको अघि

ゆうびんきょくへ いったことが ありますか。  
हलाक कार्यालय जानुभएको छ?

にほんで てがみや にもつをおくったことが ありますか。  
जापानमा चिठी वा पार्सल पठाउनुभएको छ?

はがき haqaki  
पोस्टकार्ड



ATM



きって kitte  
टिकट



1.

てがみ  
手紙をおくります  
दिने वा फर्कन पठाउने

तेगमि काकिसा पठाउने ठेगाना लेख्ने



だれに てがみや はがきをおくりたいですか。  
कसलाई दिने वा पोस्टकार्ड पठाउनु चाहनुहुन्छ?

3

このかつどうで できるように なることです。  
यो गतिविधिबाट तपाईंले गर्न सक्ने हुने कुरा हो।

ページの下に <sup>した</sup>ときどき <sup>しつもん</sup>質問があります。  
あなたのことを はなしてください。

पृष्ठको तल कहिलेकाहीँ प्रश्नहरू हुन्छन्।  
तपाईंको बारेमा बताउनुहोस्।



ポストに てがみを いれます  
पत्र पोस्टमा हालिदिने



てがみ  
手紙・はがき

た ゆうびんぶつ  
その他郵便物

おおがたゆうびん そくたつゆうびん こくさいゆうびん など  
大型郵便・速達郵便・レターパック・国際郵便 等

せいかつ  
生活で よく つかうことばや <sup>かんじ</sup>漢字を  
しょうかい <sup>み</sup>紹介します。見てわかるようになると  
べんりです。この <sup>かんじ</sup>漢字を <sup>か</sup>書くことが  
できなくても いいです。

दैनिक जीवनमा धेरै प्रयोग हुने शब्दहरू र  
कान्जीहरू प्रस्तुत गरिन्छ। हेरेर बुझ्न सक्ने  
हुन सक्नेमा उपयोगी हुन्छ। यो कान्जी लेख्न  
नसक्दा पनि फरक पर्दैन।





このほんが みなさんと まわりのひととの  
かけはしに なりますように!

यो किताब तपाईंहरू र तपाईंहरूका वरिपरिका  
मानिसहरूबीचको पुल बन्न सकोस् भन्ने हामी चाहन्छौं!



兵庫県マスコット  
はばタン